

情報技術30テーマ披露



音声変換に衆目

NTTコミュニケーション科学基礎研究所は、このほど、NTT京阪奈ビル(京都府精華町)で研究テーマを公開(写真)した。地域交流や協業先

NTTコム科学
基礎研究所

の発掘が狙いで、近未来の実用化を見据えた情報技術を約30テーマ披露した。

コミュニケーションのテーマで衆目を驚かせたのは、イントネーション

を分析・解析し標準語を方言に変える技術や、英語の音声を手入力タイプのよつに変換する技術。生

体テーマでは瞳孔反応で聴力を測る検査、筋肉・心臓の信号から心理状態やスポーツでの最適な動作を割り出す技術が目玉を引いた。研究テーマの公開は1993年に始め、今年が17回目。約1000人が見学した。

前田英作所長は「ここ数年になく力を入れ、オシナルのテーマも増やした。コミュニケーション技術の理解を広げた」と期待を述べた。